

未来 寄合

出会い・ふれあい・語り合い～みらいよりあい

「未来寄合① in 岩倉東小学校区」開催！

7月15日土曜日の午後、岩倉東小学校の図書室にて、地域の課題を解決し、持続可能な地域づくりに向けての対話の場「未来寄合 in 岩倉東小学校区」を開催しました。様々な分野で活躍されている市民のみなさんをはじめ、サポート職員、事務局スタッフも含め、参加者は46名でした！

初回となったこの日、久保田市長のあいさつのもと、開催趣旨や地域の実情を知る統計情報（地域カルテ）などを共有。次に、ときほぐしタイムでより良い話し合いのための関係づくりをしたあと、8グループの円卓に分かれて岩倉東小学校区の「強み＆弱み」について付箋を貼り出し意見交換。最後に「なったらいいな！こんな学区」をまちづくり川柳にして発表しました！

「うちの学区ってどんなところ？～地域の強み・弱み」

市長あいさつ



持続性の高い地域活動の環境づくりを一緒に考えていきたい！

近年、地域の担い手が少なくなってきました。皆さんが60代70代まで仕事をされるようになり、また地域のつながりが希薄になってきていて、新型コロナの影響でこの状況はますます深刻になっています。

2025年には団塊の世代が後期高齢者になり、2040年には団塊ジュニアが高齢者になっていきます。

そんな中、地域で暮らし続けていくためには、地域の力が必要だと思っています。なかなか現実には難しいですが、私は持続性の高い地域活動の環境づくりをマニフェストに掲げ、市の重点課題として、この未来寄合を開催させていただいています。課題解決のためには多くの時間を費やす必要がありますし、試行錯誤の連続になると思いますが、目を背ける訳にはいかない大切な課題だと思っています。

他市町では、行政区を廃止して新しい枠組みをつくったまちもあれば、コミュニティ組織を活性化しているまちもあつたりと、様々な取り組みがされています。他市の事例が岩倉市に当てはまるも限りません。行政がああしましょう、こうしましょうというのではなく、市民の皆さんと一緒に考えていくことが大切だと思っています。今回の東小校区での2回の未来寄合で結論を出すのではなく、まずは地域の特長、課題を捉えるところから始めさせていただきたいと思っています。皆さんの忌憚のない意見を寄せていただき、地域の元気を取り戻せるよう一緒に取り組んで参りたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

趣旨説明

未来寄合の趣旨は？ 安心して住み続けられる地域・活気ある地域にしていくための対話の場を用意します。

どうやって進めるの？ 昨年度から2年かけて各小学校区2回程度ずつの「未来寄合」と市全体でのフォーラムを開催し、地域づくりの方向性について展望します。

前提条件の共有

岩倉市や岩倉東小学校区の人口・世帯数、人口構成、高齢者の一人暮らし率、児童数推移、交通事故・犯罪の発生状況、地域の地縁組織や団体などをまとめた「地域カルテ」を市から紹介。全員で共有しました。

東小校区の人口の7割が岩倉団地に住み、高齢化が進んでいます。また、東小の児童の54%が外国籍です。



ときほぐし (アイスブレイク)

簡単なゲームや、参加者同士のコミュニケーションを通して一気に和やかな雰囲気！より良い話し合いのために、まずは「関係性の質」を高めることから・・・



えんたくん会議

「うちの学区ってどんなところ?～地域の強み&弱み」

8 グループに分かれ、東小校区の「強み」と「弱み」を出し合ったあと、「なったらいいな!こんな学区」を五・七・五のまちづくり川柳にして発表!

強み・自慢 (ここはイイネ!)

1 多文化に触れられる!

- ・多様性を感じられる!・多文化を学べる
- ・日本語教育をしっかりとやっている
- ・海外料理店、食材店、民芸店がある!



2 自治会がしっかりしている!

- ・自治会組織の役割がしっかりしている
- ・団地自治会が柔軟・自治会役員が比較的若い
- ・団体同士のつながりがある・自治会と学校のつながりが強い



3 つながりが強い!

- ・校区がコンパクトな分、つながりが作りやすい
- ・70%が集合している団地・まとまりがある
- ・少人数学級、中学も同じで子どもたちが仲よし!



その他...地域行事が多い/高齢者の集まる場所がある/高齢化しているが、元気です!!/老人会の活動がある/児童の登校下校時の見守り/高齢の独り暮らしのサポートがたくさんある/子ども食堂が若者で始まった!/都市へのアクセス/色々な施設がまとまっている/移動販売がある/地域に歩いて行ける店がいろいろある/公園緑地がある/五条川・矢戸川が近くにある/交通安全意識高い/比較的治安が良い/古い街並みが残っている/田舎と都会のバランスがいい など

弱み・課題 (ここはどうか?)

1 少子高齢化

- ・1人暮らしのお年寄が多い
- ・同級生が少ない



2 外国籍の人とのコミュニケーション

- ・外国籍の方の支援ができていないかわからない
- ・外国籍の方にルールを知ってもらえている?
- ・多国籍の子どもが増えているが、対応しきれていない
- ・災害時の情報伝達が難しい



3 買物

- ・ドラッグストアのみでスーパーがない
- ・商店街の賑わいがなくなった



その他...団地以外の地域のつながりが少ない/民生委員の役割が多すぎる/若い世代の自治への参加が少ない/役員のなり手不足、発掘不足/岩倉団地の空き家が増えている/施設の老朽化/団地のエレベーターが少ない/子ども施設が減っている/公園遊具が減っている/用水路等の整備の遅れ/通学路の安全が気になる/生活道路が抜け道利用される/道路の草が伸びて視界が悪い など

| | | | | | | |
|-------|--------|---------|---------|---------|----------|--------|
| ま | ち | づ | く | り | 川 | 柳 |
| 東つ子 | 誰でも | 支え合う | 多文化で | 公園で | ひとりでも | 東小校区 |
| だんち | 個性かがやく | リトルワールド | なんでもできる | 子どものびのび | がいこくじんでも | 皆んな集まれ |
| だんだん | やさしいまち | つくりたい!! | 東つ子!! | 人口爆増 | みなにないて | 子供食堂 |
| グローバル | | | | | 未来創造 | |

ひとことアンケートより
たいへんたのしく参加できました/色々な意見が聞いて参考になりました。あつという間に時間が過ぎました/地区の強み、弱み等、改めて知ることができました/素敵な地域の人と出会えた/参加者が課題や良い点など同じ認識を持っていることがわかった/団地とそれ以外との課題の違いがあるなと感じた。住民自治の力の発揮がますます必要。とてもいい企画でした/若い人から高齢者までがつながる場、時間が必要だということがわかりました (ほか多数)



岩倉市役所 協働安全課 (須藤・植手)

TEL (0587) 38-5803

FAX (0587) 66-6380

✉ kyoudou@city.iwakura.lg.jp